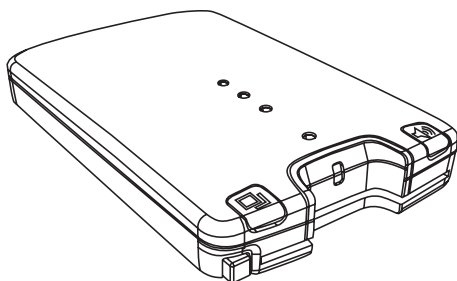


ETC

Electronic Toll Collection System

ETC車載器 MOBE-500



取扱説明書

四輪車専用

ETC車載器をお買い上げいただき、
ありがとうございました。

本取扱説明書を読み、内容を理解して、ETC車載器の操作を行ってください。
本取扱説明書は必要なときにすぐに参照できるように大切に保管しておいてください。

取付店様へ

**本取扱説明書は取付後、お客様にお渡しください。
丁寧にお取扱ください。**

目次

目次	
ご利用の流れ…………… 2	車載器情報通知機能…………… 19
道路事業者からのお願い…………… 4	カード抜き忘れ警告設定…………… 20
安全にお使いいただくために…………… 7	カーナビゲーションとの連動…………… 21
各部の名称とはたらき…………… 10	外部機器設定…………… 22
ETC車載器を利用する前に…………… 11	エラー記録の確認…………… 25
ETCカードの挿入…………… 12	通知内容一覧…………… 26
ETCカードの抜き取り…………… 13	故障かな…………… 28
カード抜き忘れ警告機能について…………… 13	ETC利用Q/A…………… 29
音量調整…………… 14	用語解説…………… 30
利用履歴情報の確認…………… 15	概略仕様、別売品…………… 31
音声モードの変更…………… 16	保証書とアフターサービス…………… 32
累積金額の確認、リセット…………… 18	

本製品に貼付けられているシールは、はがさないでください。

本製品は電波法の基準に適合しています。

本製品に貼付けられているシールはその証明ですのではがさないでください。

シールがはがされた場合、本製品に対する保証ができない場合があります。

ETC車載器の日本国外への持ち出しにご留意ください。

ETC車載器を日本国外へ持ち出すと、外国為替および外国貿易法に抵触する可能性があります。

ご利用の流れ

ご使用の前に

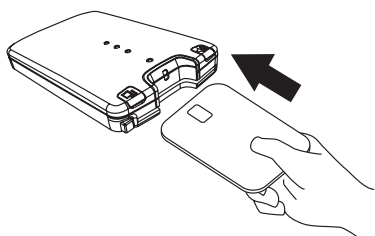
■ ETC (Electronic Toll Collection System) とは

有料道路の通行料金処理を無線で行うためのシステムです。

路側アンテナとETC車載器との間で通信を行い、利用料金はおお客様のETCカードに登録した銀行口座から支払われます。

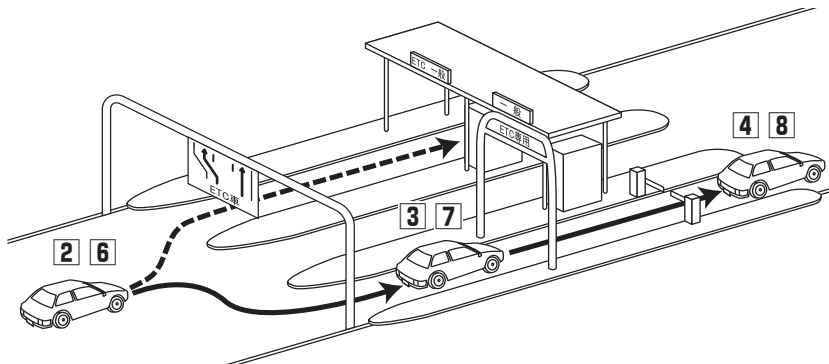
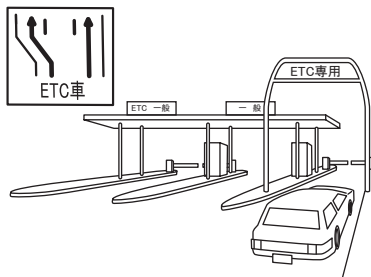
1 出発

ETC車載器にETCカードを挿入し、ETC車載器のLEDとアンテナLEDが点灯していることを確認します。



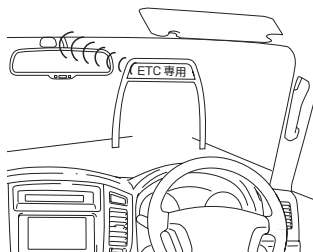
2 入口料金所(または検札所)

ETC車線表示板に従って、入口料金所のゲートに時速20km以下で進入します。



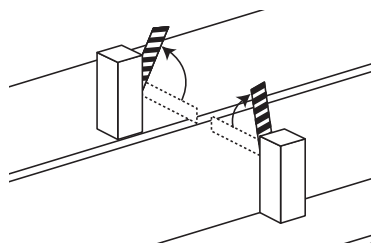
3 入口ゲート進入

ETC車載器と路側アンテナ間で、必要な情報が通信されます。*



4 入口ゲート通過

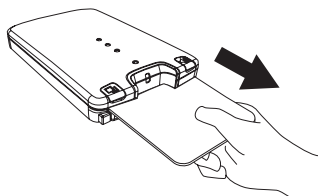
時速20km以下で安全に進入し、開閉バーが開いたことを確認してから、通過します。



※:入口料金所で料金支払の処理を行う場合があります。([7] をご参照ください。)

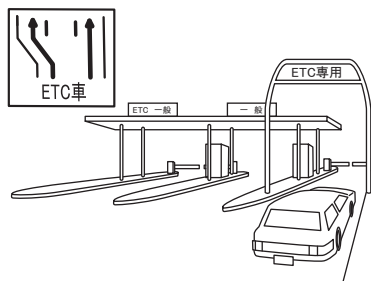
5 SA・PA

盗難防止のため、車両から離れるときはETCカードを抜き取ることをお奨めします。
必ずETCカードを挿入してから運転を再開します。



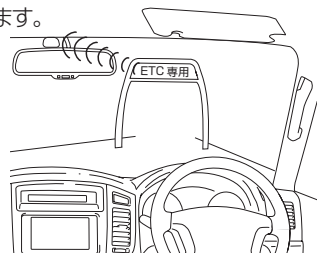
6 出口料金所

ETC車線表示板に従って、出口料金所のゲートに時速20km以下で進入します。



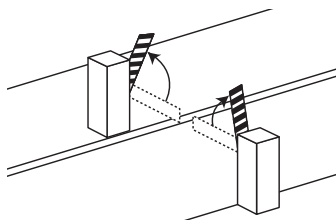
7 出口ゲート進入

ETC車載器と路側アンテナ間で、精算に必要な情報が通信されます。
同時に、利用履歴がETCカードに書き込まれます。



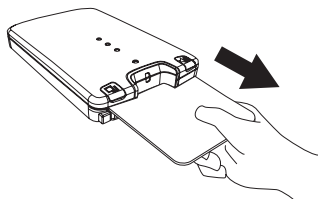
8 出口ゲート通過

時速20km以下で安全に進入し、開閉バーが開いたことを確認してから、通過します。



9 到着

盗難防止のため、ETCカードを抜き取り、エンジンを停止します。



ETCご利用にあたって 料金所のゲートでは

- いつでも停車できる速度で進入してください。
- 開閉バーが開いたことを確認し、通過してください。
- 路側表示器を確認してください。

ETCカードについて

- 入口から出口まで必ず同一のETCカードを使用してください。
- 利用料金はETCカードに登録した銀行口座から支払われます。

道路事業者からのお願い

はじめに

必ず、ETCシステム利用規程等をお読みください

- ETCシステム利用規程、同実施細則（以下「利用規程等」という。）、ETCカードの利用約款などに、ご利用上の注意事項が記載されています。また、特に、エラーや事故の発生の原因になる等の重要な事項について、以下に記載しました。ETCのご利用前に、必ずお読みください。

乗車前のご注意

ETCカードを車載器に確実に挿入し、エラー等がないかの確認を!!

- ご乗車時に、ETCカードを車載器に確実に挿入し、エラー等がないかを確認してご利用ください。ETCカードが確実に挿入されていても、車載器が正しく作動していない場合、開閉バーが開きません。車載器へのETCカードの挿し忘れ、挿し込み不良により、開閉バーが開かないケースが増えています。
- ※ ETCカードの挿し込み方向（前後・表裏）にご注意ください。
- ※ ETCカードを車載器に挿入し、ETCが利用可能である旨の音声案内等を確認してください。またそのときには音声ボリュームにも注意してください。
- ※ 料金所の手前等に、ETCカードが正常に挿入されていないことを車載器にお知らせするアンテナが設置されている箇所があります。ETCカードが正常に挿入されていないことのお知らせがあった場合には、ETC無線走行はできませんので、一般車線又は混在車線をご利用ください。
- 車載器がETCカードを認証するまでには、数秒かかりますので、料金所直前でのETCカードの挿入は、エラーの原因となることがあります。
- 車載器の前面に物を置いたり、物で遮ったり、安易な取り付け個所の変更などをしないでください。
- ※ 正常に通信できないとエラーが発生し、開閉バーが開きません。

ETCカードの有効期限のご注意

- 有効期限切れのETCカードは、使用できません。お手持ちのETCカードに記載された有効期限をあらかじめご確認ください。
- ※ 車載器に有効期限切れのETCカードを差し込んでも、エラー表示はされません。
- ※ ETCカード更新の際には特にご注意ください。

ETCカードの保管上のご注意

- ETCカードを車載器に挿入したまま車内に放置すると、カードが高温で変形し、車載器が正常に動作しなくなることがあります。また、ETCカードに強い力を加えることもカード変形の原因となりますので取扱いにはご注意ください。
- 盗難防止の観点から、車から離れる際はETCカードを車載器から外し、携行していただくことをお勧めします。

走行中のご注意

十分な車間距離を取り、20km/h以下に減速、徐行してください!!

- ETC車線に設置されている開閉バーは、車載器とアンテナとの間の通信等が正常に行なわれなかった場合には、開かないことがありますので、ご注意ください。また、前車に接近して通行しようとしたときに、エラーが発生すると、前車通過後、開閉バーが閉まりますので、ご注意ください。
- ETC車線を通行される際は、前車と十分な車間距離をとった上で、開閉バーの手前で安全に停止できるよう十分に減速し、開閉バーが開いたことを確認して、ご通行ください。
- ETC車線を通行する際は、20km/h以下の安全な速度でお願いします。
- ※ 利用規程等によらないご利用方法により、道路設備に損傷を与えた場合には、復旧に要する費用をご負担していただく場合がありますので、ご注意ください。
- もし、入口料金所のETC車線で通信エラー等により、通行券を受け取られた場合には、出口料金所での料金のお支払いは、係員のいる車線（一般車線又は混在車線）で、一旦停車して、ETCカードと通行券を係員にお渡しください。
- 料金をお支払いいただく料金所で異常が発生した場合は、料金所での案内、又は係員へお知らせ後、その案内に従ってください。
- 入口料金所をETCで通行した場合で、出口料金所でETC車線をご利用できないときあるいは設置されていないときは、一旦停車してETCカードを係員にお渡しください。
- 通行料金の請求を受ける料金所で、ETC車線が閉鎖されている場合は、係員のいる車線（一般車線又は混在車線）でETCカードでの支払いが可能です。無理な車線変更は危険ですので、おやめください。

※ ETC車線の機器の点検等により、ETC車線を閉鎖している場合がありますのでご注意ください。

- 有料道路の利用開始から利用終了までは、同一のETCカードを継続してご使用ください。料金所以外にもETCアンテナが設置されている箇所があり、ETCカードには走行中、通行料金の計算に必要な情報が記録されます。途中でカードを入れかえたと正しく料金が計算されない場合があります。
- 走行中は、ETCカードを車載器から抜き挿ししないでください。正常に通信できなかったり、ETCカードの破損やエラーを引き起こす場合があります。
- 入口でETCが正常に通信できなかった場合は、出口料金所のETC車線で開閉バーが開かないことがあります。この場合、係員のいる車線（一般車線又は混在車線）で一旦停車し、係員にお申し出ください。

※ 入口料金所通過直後の車載器のエラー音あるいは音声案内にご注意ください。

スマートICの車線を通行する場合は、次の事項にご注意ください

- スマートICは、ETC専用インターチェンジです。所定の方法で車両に取り付け・セットアップされたETC車載器に、有効なETCカードを確実に挿入し、ETCシステムをご利用可能な場合に通行することができます。
- 運営時間、出入方向及び対象車種等に制約がありますのでご注意ください。
- スマートICでは、車が停止した状態で通信のやりとりが行われ、開閉バーが開くシステムとなっておりますので、必ず開閉バーの手前で一旦停止してください。なお、一旦停止してもバーが開かない場合には、車線に設置された通信開始ボタンを押してください。
- 通行止めなどを実施した場合や道路を管理するうえで必要な場合、やむを得ず、予告なく出入口を閉鎖することがあります。この場合、最寄りのICをご利用ください。

もしも、開閉バーが開かなかった場合のご注意

ETC車線では、絶対に車をバックさせないで!!

- ETC車線で、開閉バーが開かないなどの理由で停止された場合には、危険ですので絶対に車をバックさせないでください。
料金所での案内、又は係員へお知らせ後、その案内に従ってください。
- ※ バックすると後続車に追突される危険がありますし、バックして他の車線に入りなおすことは、エラー発生の原因となります。

ETCカードを挿入せずに（または通信できなかった状態で）ETC車線を通過してしまったときは、速やかに道路事業者にご連絡を!!

- うっかりETCカードを車載器に挿入し忘れてETC車線を通過された場合などは、速やかに、当該道路を管理する道路事業者（高速道路会社など）にご通行の状況を連絡してください。

車載器の再セットアップ

車載器の付け替え、車両ナンバー変更時は再セットアップを!!

- 車載器を他の車両に付け替える場合や車両のナンバープレートが変更になった場合など、新たにセットアップ（車載器への車両情報の登録）が必要となります。
- ※ 新たにセットアップを行わないと、ETCのご利用ができない場合や割引が適用にならない場合があります。

車載器管理番号に関するお願い

車載器管理番号は、ETCの各種割引サービスのための必要な番号です。

- 車載器管理番号は、お持ちの車載器または車載器の箱に記載されている19桁の固有の番号で、ETCの各種割引サービスを受ける場合、あるいは今後の新たなサービスを受けるにあたって必要な番号です。『ETC車載器セットアップ申込書・証明書（お客様保存用）』を大切に保管していただくとともに、車載器管理番号を別に記録し、保管するようにしてください。

障害者割引制度におけるETC利用について

- ETC無線走行で障害者割引の適用を受けるには、事前に福祉事務所等での手続きと、併せて有料道路事業者が設置する窓口への登録が必要になります。両方の手続きがなされていない場合、ETC無線走行での障害者割引適用がされません。
- ※ 既にETC無線走行以外の支払での障害者割引適用の手続きをしている場合でも、改めて同様の手続きと登録をする必要があります。

道路事業者からのお願い

- ※通行料金の請求を受ける料金所でE T C車線が閉鎖されている場合は、係員のいる車線（一般車線又は混在車線）で、一旦停車して係員にE T Cカードを渡し、身体障害者手帳又は療育手帳を呈示して確認を受けてください。
- ※E T C無線走行で障害者割引の適用を受けようとする場合でも、必ず身体障害者手帳又は療育手帳を携行してください。
- ※障害者割引には有効期限があります。ご利用の前に有効期限を確認してください。なお、有効期限の更新手続きは福祉事務所等で行ってください。
- ※登録済のE T Cカード、E T C車載器、車両を変更される場合は、E T Cのご利用前に福祉事務所等で変更手続きを行ってください。

お問い合わせ一覧

■ E T C のご利用に関して

東日本高速道路株式会社

NEXCO 東日本お客さまセンター 0570-024024
PHS・IP 電話のお客様 03-5338-7524
受付時間 24 時間（年中無休）

中日本高速道路株式会社

NEXCO 中日本ハイウェイガイド 0570-090333
PHS・IP 電話のお客様 052-223-0333
受付時間 24 時間（年中無休）

西日本高速道路株式会社

NEXCO 西日本お客さまセンター 0120-924863
フリーコールがご利用できないお客様 06-6876-9031
受付時間 24 時間（年中無休）

本州四国連絡高速道路株式会社

お客様窓口 078-291-1033
受付時間 月～金 9：00～17：30
（土日・祝日・年末年始を除く）

首都高速道路株式会社

首都高E T Cコールセンター 03-6667-5859
受付時間 9：00～18：00（年中無休）

阪神高速道路株式会社

阪神高速お客さまセンター 06-6576-1484
受付時間 月～金 8：30～19：00
（土日・祝日・年末年始は9:00～18:00）

■ E T Cカードおよび請求金額に関して

お手持ちのE T Cカード発行元にご確認ください。

■ 車載器に関して

車載器の購入先、または取扱説明書に記載されている連絡先にお問い合わせください。

■ セットアップに関して

財団法人 道路システム高度化推進機構（ORSE）

E T C お問い合わせ窓口 03-5216-3856
受付時間 月～金 9：00～17：30
（土日・祝日・年末年始を除く）

安全にお使いいただくために

■ 重要なお知らせ






ETC車載器は、正しく取扱うことにより安全にお使いいただけます。

まちがった使い方は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、記載内容を良くお読みになり、必ずお守りください。





このETC車載器は、「ETCシステム利用規程」(各道路事業者)、「ETCカード利用規約」(ETCカード発行者)に従った利用を前提としたものです。また、本取扱説明書にある警告、注意などについては弊社が予見できる範囲のものであり、全てではありません。不適切な操作、改造、取扱いを行った場合、正常な動作を行わないことがあります。この場合、弊社は一切の責任を負いません。

本取扱説明書の、一部または全部の転載・複写は著作権者の許諾が必要になります。本取扱説明書は、日本語を母国語とする人を対象にして作成しています。またイラストなどは、見やすくするために省略などで実際とは多少異なります。ETCに関する情報、取扱説明書の最新の情報はホームページ(<http://www.mhi.co.jp/etc/>)に掲載していますのでご参照ください。

本取扱説明書では、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

	警告	この記載内容を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。
	注意	この記載内容を守らなかった場合、けがをしたり物的な損害を受けたりする可能性があることを示しています。
	禁止	してはならないことを示しています。
	強制	しなければならないことを示しています。
	アドバイス	より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

■ 走行時

	警告
	ETCシステム利用規程を遵守する。 ETCシステムの利用者は、道路事業者が定めるETCシステム利用規程を遵守しなければならないとされています。ETCシステム利用規程を良くお読みになり、記載してあることを必ずお守りください。
	料金所には、十分減速して進入する。 ETC車線が利用可能であることを確認し、時速20km以下に減速して進入しないと、何らかのエラーや故障が原因で開閉バーが開かない場合、事故の原因になります。
	路側表示器の表示と開閉バーの開閉を確認して料金所を通過する。 路側表示器の表示と開閉バーの開閉を確認してから通過しないと、何らかのエラーや故障が原因で開閉バーが開かない場合、事故の原因になります。開閉バーが開かない場合は、開閉バーの手前で停車し、係員の指示に従ってください。

安全にお使いいただくために

■ 走行時

警告



走行中および料金所付近ではETC車載器の操作をしない。

走行中、ETC車載器の操作を行うと、わき見運転になり、事故の原因になります。また、料金所付近で操作を行うと、路側アンテナと通信できなくなり、事故の原因になります。



走行中および料金所付近ではETCカードの抜き差しを行わない。

走行中、ETCカードの抜き差しを行うと、わき見運転になり、事故の原因になります。料金所付近でETCカードの抜き差しを行うと、路側アンテナと通信できなくなり、事故の原因になります。また、ETCカード書き込み中に抜き差しを行うと、ETC車載器の故障、ETCカードの破損の原因になります。



車間距離を詰めすぎない。

車間距離を詰めすぎると、前方車両が急停車した場合、追突する恐れがあります。



料金所付近では車両をバックさせない。

車両をバックさせると、後方車両に追突される原因になります。



故障や異常状態でETC車載器を使用しない。

故障や異常状態で使用すると、開閉バーが開かず、事故の原因になります。ETC車載器のトラブルと処置方法 (☞ 25～29ページをご参照ください)。



入口料金所(または検札所)を通過時、ETC車載器からエラーメッセージがアナウンスされた場合や、入口料金所で開閉バーが開かなかった場合、出口料金所でETC車線に進入しない。

開閉バーが開かず、事故の原因になります。

■ ご利用時

警告



ETC車載器がセットアップされていることを確認する。

ETC車載器がセットアップされていないと、開閉バーが開かず、事故の原因になります。ETC車載器のセットアップ (☞ 11ページをご参照ください)。



ETCカードの有効期限を確認し、有効なETCカードを使用する。

有効期限切れのETCカードを使用すると、開閉バーが開かず、事故の原因になります。(本製品はETCカードの有効期限を認識できません。)



乗車時に、有効なETCカードをETC車載器に正しく挿入し、ETC車載器が正常に認証するか確認する。

ETCカードが正しく挿入されていないと、開閉バーが開かず、接触事故の原因になります。ETCカードの挿入 (☞ 12ページをご参照ください)。



運転者は走行中にカーナビゲーションの操作をしない。

前方不注意になり、事故などの原因になります。

■ ご利用時

**注意**

ETC車載器本体やアンテナユニットを勝手に移動させないでください。

移動させると、通信不良となる可能性があり、事故の原因になります。ETC車載器の取付けには専門技術が必要です。移動が必要な場合は、取付店にご相談ください。



ETC車載器本体、アンテナユニットのケーブルや電源ケーブルの分解、改造、塗装をしないでください。

分解、改造、塗装を行うと、故障の原因になります。



ETC車載器本体やアンテナユニットの上に物を置かないでください。

物を置いた状態で使用すると、通信不良となり開閉バーが開かず、事故の原因になります。また、重量により押しつぶされて、故障の原因になります。



ETC車載器の内部に異物や水分、油分、揮発性その他の液体を入れないでください。

ETC車載器の内部に異物や水分、油分、揮発性その他の液体が浸透すると、火災、故障、感電の原因になります。ETC車載器のケースが汚れたときは乾いた布で拭いてください。




ETC車載器に強い衝撃や無理な力を加えないでください。

落下させるなど強い衝撃が加わると、故障の原因になります。無理な力を加えると、破損、故障の原因になります。



車両を離れる際は、ETCカードを抜いてください。

ETCカードを挿入したまま、車両から離れるとETCカードの盗難にあい、悪用される可能性があります。万が一、盗難にあった場合は、警察およびETCカード発行会社へ至急連絡してください。

ETCカードの抜き取り  13ページをご参照ください。



ETCカードは厳重に保管してください。

ETCカードを紛失すると、悪用される可能性があります。

万が一、紛失された場合は、警察およびETCカード発行会社へ至急連絡してください。



有料道路の入口から出口までは、同一のETCカードを使用してください。

異なるカードを使用すると、開閉バーが開かず、事故の原因になります。また、適切な割引サービスを受けられない可能性があります。

■ その他

**警告**

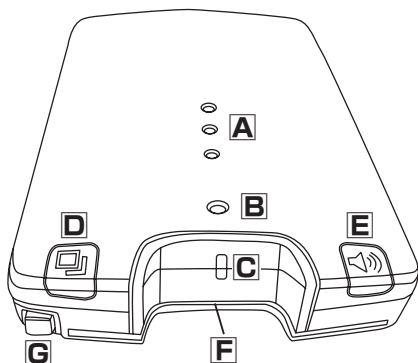
二輪車で使用しない。

本製品は四輪車専用です。二輪車では使用できません。

各部の名称とはたらき

ご使用の前に

【ETC車載器本体】



A スピーカー

利用料金、利用履歴、異常などをアナウンスもしくはブザーにて通知します。通知内容一覧 (☞ 26~27ページ) をご参照ください。

B LED【通信用】

ETC車載器と路側アンテナとの通信結果を表します。通知内容一覧 (☞ 26~27ページ) をご参照ください。

C LED【カード用】

ETCカードの認証結果を表します。通知内容一覧 (☞ 26~27ページ) をご参照ください。

D 【選択／履歴ボタン】

利用履歴の確認および設定項目の選択に使用します。

E 【確定／音量ボタン】

音量調整および設定項目の確定に使用します。

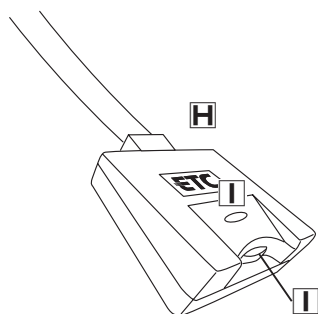
F ETCカードスロット

ETCカードを挿入します。ETCカードの挿入 (☞ 12ページ) をご参照ください。

G イジェクトボタン

ETCカードを排出します。ETCカードの抜き取り (☞ 13ページ) をご参照ください。

【アンテナユニット】



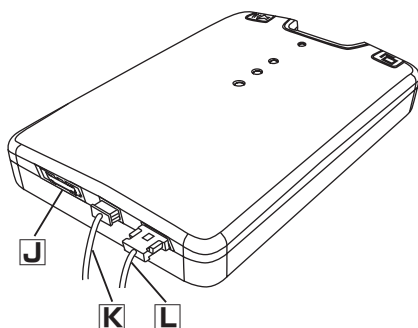
H アンテナユニット

路側アンテナと通信します。

I アンテナLED

ETCカードの認証結果および路側アンテナとの通信結果を表します。通知内容一覧 (☞ 26~27ページ) をご参照ください。

【ETC車載器本体】



J 外部機器接続用コネクタ

外部機器を接続します。

K 電源ケーブル

L アンテナユニットのケーブル

ETC車載器を利用する前に

■ セットアップについて

ETC車載器を実際に使用できるようにするためには、車両の情報などをETC車載器に登録する「セットアップ作業」が必要です。以下のような場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ETC車載器の電源を入れて「ブブッ。ETCを利用できません。セットアップカードを入れてください。」とアナウンスした場合。
- ETC車載器を異なる車両に移設する場合。
- ETC車載器を取付けた車両のナンバープレートまたは自動車登録番号が変更になった場合。
- 車両をけん引可能な構造に改造した場合。

■ 取付けについて

ETC車載器本体、アンテナユニット、電源ケーブルが取付要領書に従い、取付けられているかを確認してください。

■ ETCカードについて

ETCを利用するためには、ETCカードが必要です。ETCを利用するときは、必ずETCカードをETC車載器に正しく挿入し、ETC車載器が正常に認証したことを、確認してください。ETCカードの有効期限を確認してください。本製品はETCカードの有効期限を認識できません。



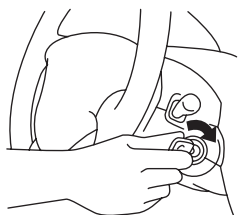
アドバイス

- ETCカードの申し込み方法などについては、ETCカード発行会社にお問い合わせください。
- ETCカードの取扱いについては、ETCカード発行会社の提示する注意事項に従ってください。

ETCカードの挿入

■ ETCカードの挿入（乗車時）

1. エンジンを始動します。



プププッ。
ETCカードを
入れてください。

赤色点灯



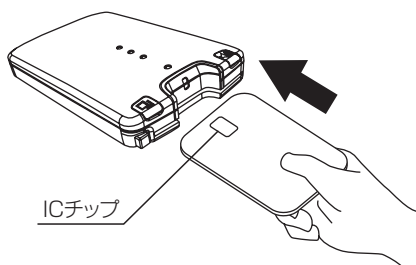
LED【カード用】【通信用】が橙色点灯します。

5秒後にLED【カード用】が赤色点灯し、「プププッ。ETCカードを入れてください。」とアナウンスします。

👉 アドバイス

- セットアップされていないETC車載器はLED【カード用】が赤色点滅し、「プププッ。ETCを利用できません。セットアップカードを入れてください。」とアナウンスします。

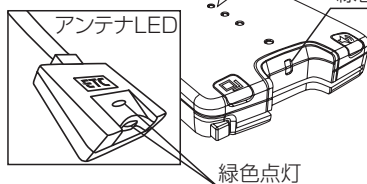
2. ETC車載器にETCカードを挿入します。



ICチップ

ポン。
ETCカードを認証しました。

緑色点灯



「ピンポン」のアナウンスと共に、LED【カード用】が緑色点滅します。

👉 アドバイス

- ETCカードの挿入方向および表裏をよくご確認ください。
- ETCカードのICチップ（金属端子面）とETC車載器の表面の向きを合わせて挿入してください。
- ETCカードはカチッと音がするまで挿入してください。

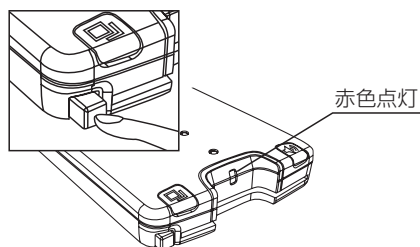
数秒後、LED【カード用】とアンテナLEDが緑色点灯し、「ポン。（メロディ※）ETCカードを認証しました。」とアナウンスします。

※：メロディ通知ONの場合はメロディが流れます。

ETCカードの抜き取り

■ ETCカードの抜き取り（降車時）

1. 車両を停車し、イジェクトボタンを押して、ETCカードを抜き取ります。

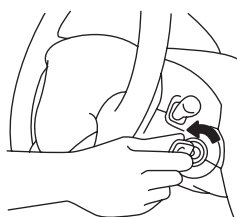


LED【カード用】が赤色点灯し、「ブブブッ」とアナウンスします。

👉 アドバイス

- ETCカードを抜き取るときは、イジェクトボタンを押してください。無理にETCカードを抜き取ると、故障の原因になります。

2. エンジンを停止します。



カード抜き忘れ警告機能について

ETCカードを挿入した状態で、電源を切ったとき（イグニッションキーまたはACCをOFFした場合）『ピッピッピッ…』と約1秒間、警報音が鳴ります。

なお、出荷時は「カード抜き忘れ警告ON」に設定されています。

👉 アドバイス

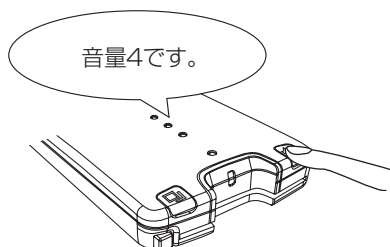
- カード抜き忘れ警告の ON/OFF 設定 (👉 20 ページ) をご参照ください。

音量調整

音量の調整を行います。

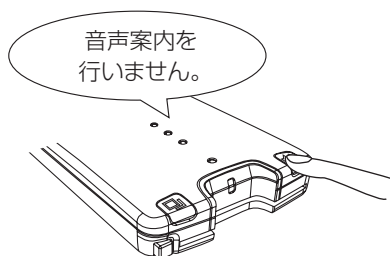
それぞれのボタン操作は、アナウンス後3秒以内に行ってください。

1. [確定 / 音量ボタン] を押します。



現在設定されている音量でアナウンスします。
(左の例では音量4です。)

2. [確定 / 音量ボタン] を押します。



音量が1段階上がり、上がった後の音量でアナウンスします。
無音(0) → 1 → 2 → 3 → 最大音量(4)



音量が0の場合「音声案内を行いません。」とアナウンスします。
(左の例では音量0です。)

3. 必要に応じて2.の操作を繰り返し、適切な音量に調節してください。 (全5段階の調節が可能です。)



アドバイス

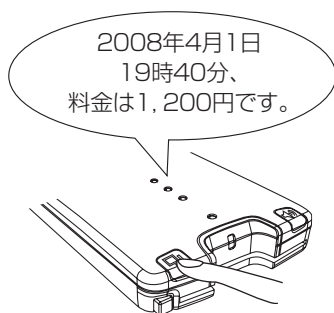
- アナウンス後3秒間ボタン操作がなければ、音量の調節は自動的に終了となります。
- 出荷時は「3」に設定されています。
- 重要なエラーが発生した場合、音量「0」でもアナウンスします。
(ETC車載器の故障ではありません。)

利用履歴情報の確認

ETCカードを挿入し、【選択／履歴ボタン】を押すことで、そのカードに記録された利用履歴情報を確認します。

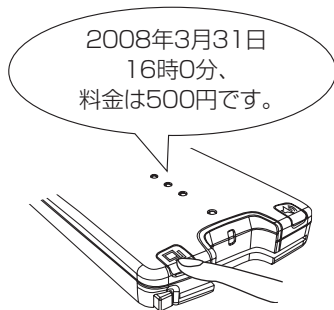
この操作は、ETCカードを挿入した状態で行ってください。また、それぞれのボタン操作は、アナウンス後3秒以内に行ってください。

1. 【選択／履歴ボタン】を押します。



最新の利用年月日、時間、利用料金をアナウンスします。
(左の例では、2008年4月1日19時40分、料金は1,200円です。)

2. アナウンス後 【選択／履歴ボタン】を押します。



1件古い利用年月日、時間、利用料金をアナウンスします。
(左の例では、2008年3月31日16時0分、料金は500円です。)

3. 必要に応じて2.の操作を繰り返し、目的の利用履歴情報を呼び出します。



アドバイス

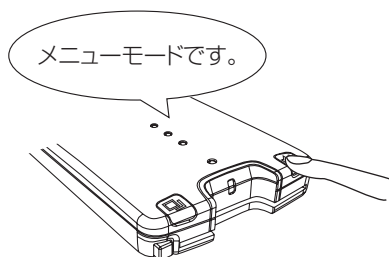
- 利用履歴情報の記録件数は、ETCカードの種類により異なります。
- 割引サービスなどによりアナウンスされた利用履歴情報の利用料金と実際の請求金額が異なる場合があります。
- アナウンス後3秒間ボタン操作がなければ、利用履歴情報の確認は自動的に終了となります。

音声モードの変更

音声モード(ボイスモード/ブザーモード/メロディ通知)の変更を行います。

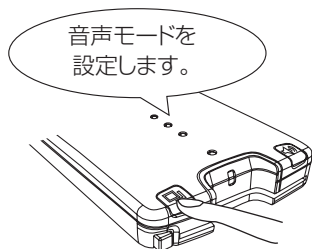
この操作は、ETC車載器からETCカードを抜いた状態で行ってください。また、それぞれのボタン操作は、アナウンス後3秒以内に行ってください。

1.  [確定 / 音量ボタン] を3秒以上押し続けます。



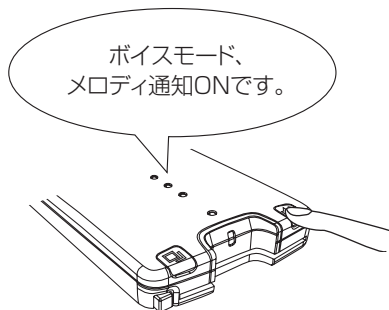
「メニューモードです。」とアナウンスします。

2.  [選択 / 履歴ボタン] を押します。



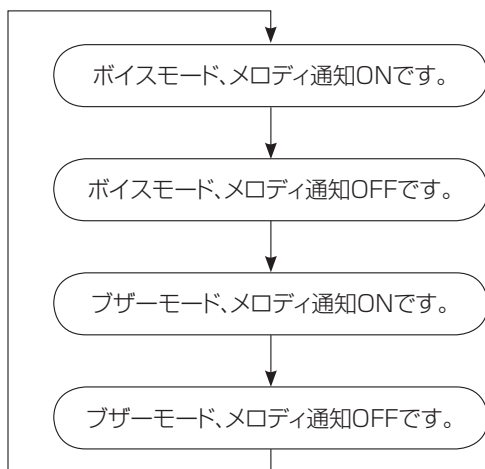
「音声モードを設定します。」とアナウンスします。


3.  [確定 / 音量ボタン] を押します。

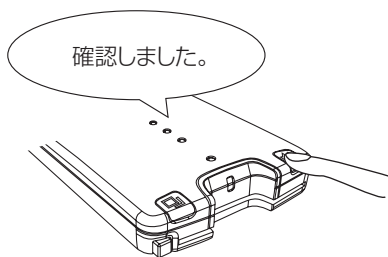


現在の音声モードをアナウンスします。
(左の例では、ボイスモード、メロディ通知ONです。)

4. 【選択／履歴ボタン】を押すたびに音声モードをアナウンスします。





5. 適切な音声モードのときに 【確定／音量ボタン】を押してください。



「確認しました。」とアナウンスします。



アドバイス

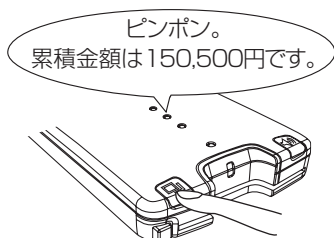
- アナウンス後3秒間ボタン操作がなければ、音声モードを変更せずに終了となります。
- ボイスモード／ブザーモード時の通知内容一覧  26～27ページをご参照ください。
- ETC車載器の音量を無音(0)に設定するとETC車載器からの警告等が聞こえなくなりますのでご注意ください。
音量調整  14ページをご参照ください。

累積金額の確認、リセット

■ 累積金額の確認

ETC車載器に記録されている現在までの累積金額を確認します。
それぞれのボタン操作は、アナウンス後3秒以内に行ってください。

1. 【選択/履歴ボタン】を3秒以上押し続けます。



「ピンポン」の音と共に、累積金額をアナウンスします。
(左の例では、累積金額は150,500円です。)

累積金額が1,000,000円以上の場合は、「プププッ。」とアナウンスします。




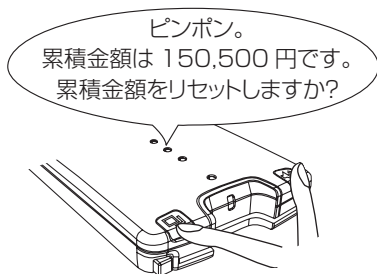
アドバイス

- アナウンス後3秒間ボタン操作がなければ、累積金額をリセットせずに終了となります。
- 割引サービスなどにより累積金額は、実際の利用料金とは異なる場合があります。新たに累積を始める前に累積金額のリセットを行ってください。

■ 累積金額のリセット

ETC車載器に記録されている現在までの累積金額のリセットを行います。

1. 【選択/履歴ボタン】と 【確定/音量ボタン】を同時に3秒以上押し続けます。



「ピンポン」の音と共に、累積金額をアナウンスします。
その後、「累積金額をリセットしますか?」とアナウンスします。

【リセットする場合】

2. 【確定/音量ボタン】を押します。

「ポン。累積金額は0円です。」とアナウンスします。

【リセットしない場合】

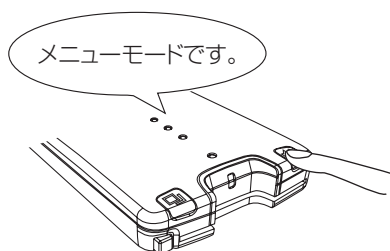
2. 【選択/履歴ボタン】を押します。

「ブッ」とアナウンスします。

車載器情報通知機能

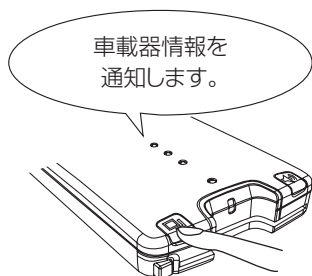
車載器管理番号および型式登録番号を通知します。

1. 【確定／音量ボタン】を3秒以上押し続けます。



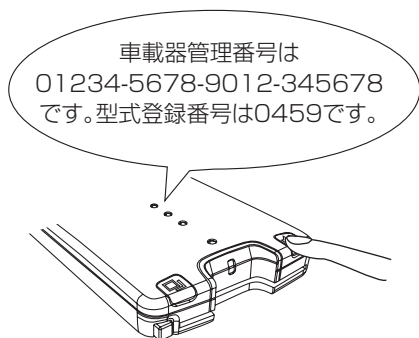
「メニューモードです。」とアナウンスします。

2. 【選択／履歴ボタン】を4回押します。



「車載器情報を通知します。」とアナウンスします。

3. アナウンス後 【確定／音量ボタン】を押します。



車載器管理番号と型式登録番号をアナウンスします。
(左の例では車載器管理番号＝01234-5678-9012-345678、型式登録番号＝0459です。)



アドバイス

- 車載器管理番号、型式登録番号のいずれかが未登録の場合、「ププッ」とアナウンスします。

カード抜き忘れ警告設定

ETCカード抜き忘れ警告の(ON/OFF)切替えを行います。

それぞれのボタン操作は、アナウンス後3秒以内に行ってください。

1. 【確定／音量ボタン】を3秒以上押し続けます。

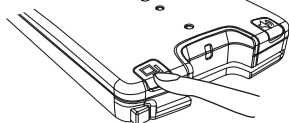
メニューモードです。



「メニューモードです。」とアナウンスします。

2. 【選択／履歴ボタン】を2回押します。

カード抜き忘れ警告を設定します。




「カード抜き忘れ警告を設定します。」とアナウンスします。

3. アナウンス後 【確定／音量ボタン】を押します。

カード抜き忘れ警告ONです。

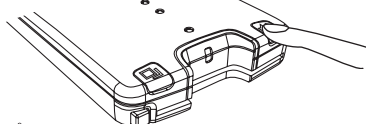


現在の設定をアナウンスします。
(左の例ではカード抜き忘れ警告ONです。)

4. 【選択／履歴ボタン】を押すたびにカード抜き忘れ警告のON/OFFをアナウンスします。

5. 適切な設定のときに 【確定／音量ボタン】を押します。

確認しました。



「確認しました。」とアナウンスします。



アドバイス

- アナウンス後3秒間ボタン操作がなければ、カード抜き忘れ警告設定を変更せずに終了となります。

カーナビゲーションとの連動

MOBE-500はクラリオン社製カーナビゲーションとの連動が可能です。

MOBE-500とカーナビゲーションを連動した場合、利用料金の案内や利用履歴などは、カーナビゲーションからアナウンスされます。ただし、ETC車載器のボタン操作はできなくなります。また、音声モードはブザーモード、メロディ通知OFFになります。

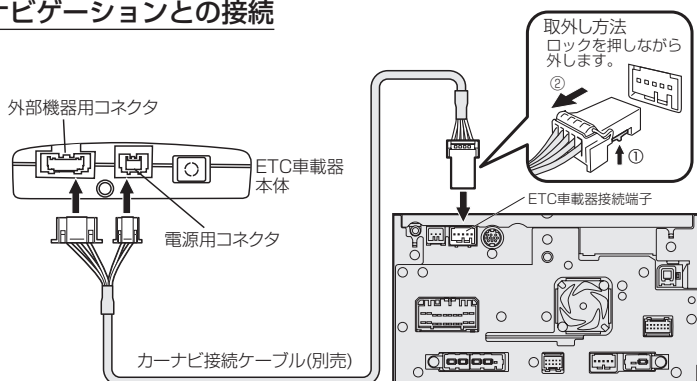
■ 対応機種

MOBE-500と連動可能な機種は以下の通りです。
(平成20年3月現在)

クラリオン社製カーナビゲーション		
MAX560HD	MAX570	MAX7700
MAX760HD	MAX670	MAX8700DT
MAX860HD		MAX9700DT
MAX960HD		

対応機種など最新の情報については、ホームページ
(<http://www.mhi.co.jp/etc/>)に掲載していますのでご参照ください。

■ カーナビゲーションとの接続



カーナビ接続ケーブルのコネクタをETC車載器本体に挿入する際は、最終位置(ETC車載器本体とカーナビ接続ケーブルのコネクタとのすきまがなくなる)まで、確実に挿入してください。最終位置まで挿入すると「カチッ」という音がし、完全にロックします。

カーナビゲーション本体(背面)
※上記はMAX760HDとの接続例です。
機種により接続箇所が異なりますので、
詳細はカーナビゲーションの取扱説明書
をご参照ください。

■ ETC車載器の設定

カーナビゲーションと連動させるためには、ETC車載器の外部機器設定を「3」に設定する必要があります。

外部機器設定 (☞ 22~23ページをご参照ください)。

👉 アドバイス

- カーナビゲーションの操作方法などの詳細は、カーナビゲーションの取扱説明書をご参照ください。

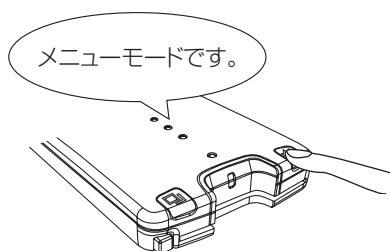
外部機器設定

ETC車載器に外部機器を接続する場合、適切な外部機器設定に変更する必要があります。

外部機器設定が適切でない場合、外部機器が動作しません。

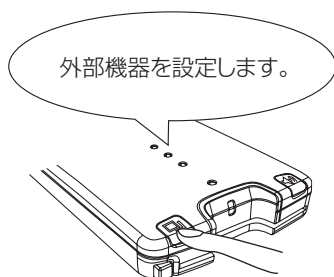
この操作は、ETC車載器からETCカードを抜いた状態で行ってください。また、それぞれのボタン操作は、アナウンス後3秒以内に行ってください。

1.  [確定 / 音量ボタン] を3秒以上押し続けます。



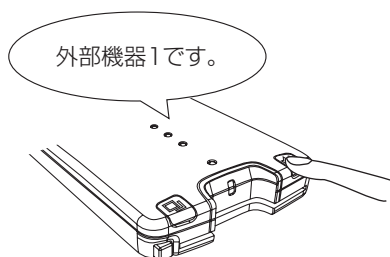
「メニューモードです。」とアナウンスします。

2.  [選択 / 履歴ボタン] を3回押します。



「外部機器を設定します。」とアナウンスします。

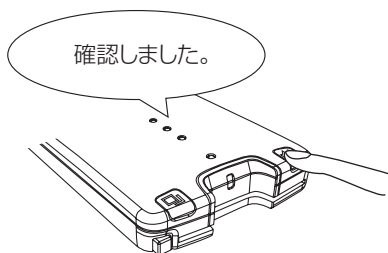
3.  [確定 / 音量ボタン] を押します。



現在の外部機器設定をアナウンスします。
(左の例では外部機器1です。)

4. 【選択／履歴ボタン】を押すたびに外部機器設定を1→2→3→4→5とアナウンスします。

5. 適切な外部機器設定のときに 【確定／音量ボタン】を押してください。



「確認しました。」とアナウンスします。

外部機器設定内容一覧表

設定	設定内容	ETC車載器のボタン操作
1	ETC車載器を単体で使用する場合の設定です。	○(できる)
2	設定しないでください。	×(できない)
3	クラリオン社製カーナビゲーションを連動する場合の設定です。	×(できない)
4	設定しないでください。	○(できる)
5	設定しないでください。	○(できる)

注意

ETC車載器を単体で使用する場合は、外部機器設定を「2」、「3」、「4」、「5」に設定しないでください。



ETCがご利用できなくなります。

誤って設定してしまった場合は、外部機器設定を「1」に変更してください。

外部機器設定の解除  24ページをご参照ください。

(出荷時は「1」に設定されています。)



対応機種以外の外部機器を接続しないでください。

接続した場合、誤作動、故障、事故の原因になります。

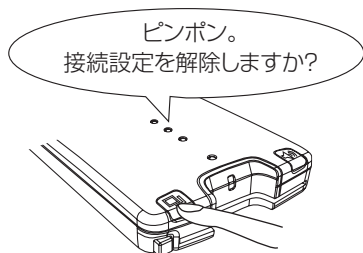
外部機器設定

外部機器(別売)を接続する場合を除き、外部機器1以外には設定しないでください。外部機器2、3では、ETC車載器のボタンを操作することができません。

誤って外部機器2、3に設定してしまった場合は、以下の操作に従い、外部機器設定を解除してください。

この操作は、ETC車載器からETCカードを抜いた状態で行ってください。また、それぞれのボタン操作は、アナウンス後3秒以内に行ってください。

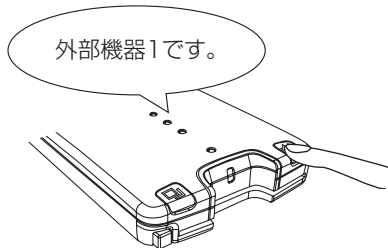
1. 【選択／履歴ボタン】を押しながらエンジンを始動します。



「ピンポン。接続設定を解除しますか?」とアナウンスします。

【設定を解除する場合】

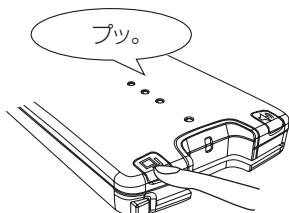
2. アナウンス後 【確定／音量ボタン】を押します。



「外部機器1です。」とアナウンスします。出荷時の設定「音量3、ボイスモード・メロディ通知ON、抜き忘れ警告ON、外部機器1」に戻ります。

【設定を解除しない場合】

2. 【選択／履歴ボタン】を押します。



「プッ。」とアナウンスします。



アドバイス

- アナウンス後3秒間ボタン操作がなければ、外部機器設定を解除せずに終了となります。

エラー記録の確認

ETC車載器に記録された10件分のエラー記録を最新のものから確認します。

この操作は、ETC車載器からETCカードを抜いた状態で行ってください。また、それぞれのボタン操作は、アナウンス後3秒以内に行ってください。

1.  [選択/履歴ボタン]を押します。

最新のエラー記録をアナウンスします。

2. アナウンス後  [選択/履歴ボタン]を押します。

1件古いエラー記録をアナウンスします。

3. 必要に応じて2.の操作を繰り返し、目的のエラー記録を呼び出します。

■ エラーコード内容一覧

エラーコード	異常状態	原因	対処方法
01	ETCカード未挿入でのETCご利用	ETCカードが挿入されていない、または、認証されていない	ETCカードを挿入し直してください。
02	データ処理異常	ETCカードが正しく認証されていない ETCカード読み出し/書き込みエラー ICチップの接触不良	ETCカード挿入時:ICチップが汚れている場合は、きれいにして挿入し直してください。
03	ETCカードアクセス異常 (カード挿入時)	ETCカードの故障 ETCカード以外を挿入した ICチップの接触不良	挿入されたカードがETCカードであることをご確認ください。 ETCカードが正しい方向に挿入されていることをご確認ください。 ICチップが汚れている場合は、きれいにして挿入し直してください。
04	ETC車載器異常	ETC車載器の故障の可能性	再度エンジンを始動しても異常が発生する場合は、販売店または取付店にご相談ください。
05	ETCカード情報異常	ETCカード認証エラー ETCカード以外のカードを挿入した ETCカードの異常	挿入されたカードがETCカードであることをご確認ください。 ETCカードが正しい方向に挿入されていることをご確認ください。
06	ETC車載器情報異常	未セットアップ (料金所側)認証エラー	料金所の指示に従ってください。
07	通信異常	通信の失敗	料金所の指示に従ってください。
81	ゲートとの通信失敗	通信不良	アンテナユニット取付状況などをご確認ください。
82	ETC車載器異常	ETC車載器の初期設定値異常	販売店または取付店にご相談ください。



アドバイス

- アナウンス後3秒間ボタン操作がなければ、エラー記録確認は自動的に終了となります。
- エラー記録がない場合は、「エラー履歴はありません。」とアナウンスします。
- ETC車載器に電源が入らないとき、また、走行中にLEDが点灯したり、消灯したり、アナウンスが断続的に入ったり、切れたりする場合は、取付店にご相談ください。配線が断線している、コネクタ類がゆるんでいる、ヒューズ(3A)が切れていることなどがあります。

通知内容一覧

タイミング		通 知	
		ブザー (ブザーモード)	アナウンス (ボイスモード)
電源投入後	正常時	—	—
		ブブブツ	ブブブツ。 ETCカードを入れてください。
	異常時	ブブブツ	ブブブツ。 ETCを利用できません。 セットアップカードを入れてください。
		ブブブツ	ブブブツ。 ETCを利用できません。 販売店にご相談ください。 ◎
ETCカード 挿入時	正常時	ピンポン	ピンポン。
		ポン	ポン。(メロディ※) ETCカードを認証しました。
	異常時	ブブブツ	ブブブツ。 カードを確認してください。 ◎
入口ゲート (検札用) を通過したとき	正常時	ピンポン	ピンポン。(メロディ※) 確認しました。
	異常時	ブブブツ	ブブブツ。 エラーが発生しました。
出口ゲート (精算用) を通過したとき	正常時	ピンポン	ピンポン。(メロディ※) 料金は〇〇〇〇円です。
	異常時	ブブブツ	ブブブツ。 エラーが発生しました。
ETCカード 書込み時	正常時	—	—
	異常時	ブブブツ	ブブブツ。 エラーが発生しました。
予告アンテナを 通過したとき	正常時	ピンポン	ピンポン。(メロディ※) (まもなくETC料金所です。 このままお進みください。)*
	異常時	ブブブツ	ブブブツ。 (ETCを利用できません。)*
ETC未挿入 お知らせアンテナ を通過したとき	正常時	—	—
	異常時	ブブブツ	ブブブツ。 ETCを利用できません。
利用履歴確認時	正常時	××××年×月×日△時△分 料金は〇〇〇〇円です。	
	異常時	ブブブツ	ブブブツ。 カードを確認してください。

故障
かな

※：メロディ通知ONの場合はメロディが流れます。

*：（ ）内のメッセージが異なる場合があります。

△：通信結果に依存します。正常時：緑色点灯 異常時：赤色点灯

◎：ETCカードを抜き取る、あるいはETC車載器の電源を切るまで連続通知します。

内 容			備 考
LED 【カード用】	LED 【通信用】	アンテナ LED	
橙色点灯	橙色点灯	消灯	ETC車載器が起動中です。
赤色点灯	消灯	消灯	ETCカードが未挿入です。
赤色点滅	消灯	消灯	ETC車載器がセットアップされていません。
赤色点滅	赤色点滅	消灯	ETC車載器に異常があります。
緑色点滅	消灯	消灯	ETCカードは正常です。
緑色点灯	消灯	緑色点灯	
赤色点灯	消灯	消灯	ETCカード異常を検出しました。
ETCカード 認証結果に 依存します。 正常時： 緑色点灯 異常時： 赤色点灯	緑色点灯	緑色点灯	通行できます。
	赤色点灯	消灯	ETC車載器に異常があります。
	緑色点灯	緑色点灯	利用料金をアナウンスします。
	赤色点灯	消灯	ETC車載器に異常があります。
緑色点灯	△	緑色点灯	正常時は通知されません。
赤色点灯	△	消灯	書き込みエラーです。
ETCカード 認証結果に 依存します。 正常時： 緑色点灯 異常時： 赤色点灯	緑色点灯	緑色点灯	ETC車線を使用しないでください。 料金所の指示に従ってください。
	赤色点灯	消灯	
	△	緑色点灯	正常時は通知されません。
	赤色点灯	消灯	ETCカードが正常に挿入されていません。
緑色点灯	消灯	緑色点灯	利用履歴をアナウンスします。
赤色点灯	消灯	消灯	ETCカード異常を検出しました。

故障
かな

以下の場合、エラーメッセージがアナウンスされないことがあります。

- 路側アンテナと通信できなかった場合
- 故障などでETC車載器が動作していなかった場合

故障かな

ETC車載器の症状に従い、点検してください。それでも症状が変わらないときは、販売店にお問い合わせください。

症 状	点 検 項 目
電源が入らない、または、LED【カード用】【通信用】が橙色点灯のまま	<ul style="list-style-type: none">● プラスの分岐先は ACC の電源ラインですか。● プラスの分岐先はしっかりと接続されていますか。● マイナスは電氣的にボディに直結したボルトに接続されていますか。● マイナスの接続先はボルトによってしっかりと固定されていますか。
LED【カード用】が赤色点滅する	<ul style="list-style-type: none">● セットアップは済んでいますか。
ETCカードを認証しない	<ul style="list-style-type: none">● カードはETCカードでしょうか。(ETCのロゴがありますか。)● ETCカードのICチップ面はETC車載器の表裏方向に対して正しい向きに挿入していますか。(ETC車載器のお取付けの仕方によっては表裏が逆になることがあります。)● ETCカードを長い間挿入したままになっていませんか。● ICチップの表面はフレッシュな金属面の光沢(こすれ痕)がありますか。● 液状異物などがETCカードスロットに入ったことはありませんか。
車両運転中にエラーコードをアナウンスする	<ul style="list-style-type: none">● 身体の一部や衣服が ETC 車載器の操作ボタンに触れる位置に、ETC 車載器が取り付けられていませんか。
開閉バーが開かない	<ul style="list-style-type: none">● アンテナユニットの通信面は取付要領書に記載してある向きに取り付けられていますか。● フロントガラスに貼付けているアンテナユニットは、取付要領書に記載してある角度および高さの範囲内で取り付けられていますか。● アンテナユニットは取付要領書に記載してある範囲内の位置に取り付けられていますか。● アンテナユニットのケーブルに損傷・変形・鋭い屈曲がありませんか。● アンテナユニットのコネクタをETC車載器本体に挿入する際は、最終位置（ETC車載器本体とアンテナユニットのコネクタとのすきまがなくなる）まで確実に挿入されていますか。● ETC 車載器を取付けている車両の構造、フロントガラスの仕様などは取付要領書に記載の取付条件を満たしていますか。

詳細は、ホームページ(<http://www.mhi.co.jp/etc/>)に掲載していますのでご参照ください。

ETC利用Q/A

- Q** ETCカードはレンタカーや他人の車でも使えるの？
- A** ETCカードとETC車載器はそれぞれ独立しており、ETCカードはどの車の車載器にも使用可能です。従って、レンタカーや他人の車でも使えます。利用料金はそのETCカードのクレジット契約口座から引き落としとなります。
- Q** 「ETC専用」または「ETC／一般」車線ではどの程度のスピードが出せるの？
- A** 20km/h以下で、かつ、安全の確保できる速度で通行してください。また、前車が停車することがありますので、必要な車間距離を取ってください。
- Q** ETCを使って有料道路に入り、ETC車線が設置されていない料金所では出る場合はどのように通過するの？
- A** 出口で料金所係員のいる料金所ブースで停車し、ETCカードを渡し、ICカードリーダーを通して決済します。現金を支払うことなく通過できます。
- Q** 入口でETC車線がなく、通行券をもらって有料道路に入り、出口でETC車線が設置されている場合はどのように通過するの？
- A** 出口で料金所係員のいる料金所ブースで停車し、通行券と一緒にETCカードを渡し、ICカードリーダーを通して決済します。この場合も現金を支払うことなく通過できます。
- Q** ETC車載器が故障のときや、ETCカードを忘れた場合はどうしたらいいの？
- A** ETCカードが挿入されていないとETCを利用できないので一般車線または混在車線を利用ください。ETC車載器が故障の場合は開閉バーが上がらず、ETC車載器が路側表示器に通信不良などのエラーメッセージが出ます。そのときはインターホンにより料金所係員の指示に従ってください。
- Q** 料金所でETCが正常に機能しなかった場合、利用者はどうすればよいの？
- A** ETCが料金所で正常に機能しない原因とは、ETCカードの挿入が適切でなかったような人為的なもののほか、ETCカード、ETC車載器、セットアップまたは料金所設備のいずれかに原因のあることも考えられます。いずれにしましても、危険ですので料金所係員の指示に従ってください。
- Q** 車を買ひ換えた場合や、ETC車載器を他人に譲渡した場合はどうなるの？
- A** いずれの場合も、他の車両に付け替える場合には、ETC車載器に格納される車両情報の変更となるので再セットアップ(有料)が必要となります。



アドバイス

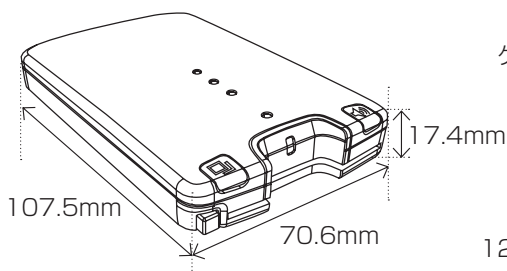
- 本Q/Aは、下記のホームページからの抜粋です。
詳しくは各道路事業者のETCシステム利用規程やホームページをご参照ください。
(財)道路システム高度化推進機構：http://www.orse.or.jp/
ETC総合情報ポータルサイト (ORSE)：http://www.go-etc.jp/

用語解説

ETC車載器	適正な通行料金をお支払いいただくための車両情報を料金所のアンテナと無線通信する機能を持つ装置です。
ETCカード	ETCシステムを利用して有料道路を通行した際に、通行料金を精算(決済)するためのICカードです。
ETC車線	ETCシステムを利用して料金の支払いができる車線です。
ETC専用車線	ETCシステムを利用する場合のみ通行できる車線です。
「ETC/一般」混在車線	ETCシステムを利用する車両と、現金やクレジットカードなどを利用する一般車両も通行できる車線です。
一般車線	ETCシステムを利用して料金の支払いができない車線です。現金やクレジットカードなどを利用する一般車両が通行できる車線です。
開閉バー	異常ETC車両や不正通行車両の通行を阻止する装置です。
路側表示器	ETC車線に進入した車両に対して通行可否情報、利用料金情報等を提供する装置です。
路側アンテナ	料金所車線を車両が通過する際、ETC車両に搭載されている車載器との間で、無線通信により料金収受に必要なデータの送受信を行う装置です。
予告アンテナ/ ETC未挿入 お知らせアンテナ	料金所の手前などに設置され、ETC車載器に正しくETCカードが挿入されていない場合に、運転者に通知するためのアンテナです。
車載器管理番号	ETC車載器に搭載されている車SAMの識別番号です。
セットアップ	車種区分により異なる料金体系をもつ有料道路を通行する際に、適切な車種区分の判定を行うために、車両情報をETC車載器にインプットすることです。

概略仕様、別売品

【本体】



【アンテナユニット】



【仕様】

本体寸法	70.6(W)×107.5(D)×17.4(H) (mm)
アンテナユニット寸法	30.0(W)×30.0(D)×12.1(H) (mm) ケーブル長さ 3.5m
アンテナユニットタイプ	車内設置タイプ
ボタン	【選択／履歴ボタン】 【確定／音量ボタン】
入力電圧	DC12V／24V
消費電流	70mA (DC12V, 待機時)
LED表示	LED【通信用】：ETC車載器と路側アンテナとの通信結果を表します。 LED【カード用】：ETCカードの認証結果を表します。 アンテナLED：ETCカードの認証結果および路側アンテナとの通信結果を表します。
本体質量	110g 以下
アンテナユニット質量	60g以下(ケーブル含む)
日本語音声案内	有り
使用温度範囲	-30℃～+85℃
用途	<ul style="list-style-type: none"> ●四輪車専用 ●フロントガラスが熱線反射ガラス、熱線入りガラスなど電波を通しにくい材質の場合はご使用できません。

※本製品の仕様および外観は、改良のために予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

【別売品】



**カーナビ接続ケーブル
(QCZ-6009)**
ケーブル長さ 3.0m

その他

保証書とアフターサービス

保証規定（よくお読みください）

- 修理に関するお問い合わせは、保証書をご持参の上お買い上げの販売店（または取付店）へご相談ください。
 - 出張修理は行っておりません。修理が必要な場合にはお買い上げの販売店（または取付店）経由で保証書を添えて製品を弊社ETC車載器カスタマーセンター宛ご送付ください。
 - 保証期間内であっても次のような場合は有償のお取扱いとなります。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - お買い上げ年月日、販売店の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 製品または保証書に弊社で作成した製造銘版シールが貼付されていない場合、または保証書に記載された製造番号と製品の製造番号が一致しない場合。
 - お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取扱いが不適切なため生じた故障および損傷。
 - 使用上の誤り、および対象製品を分解、改造、部品交換、調整、取外しをされた場合。
 - 地震、落雷、風水害などの天災、火災や異常電圧および交通事故による故障および損傷。
 - 接続している他の機器、および不適当なカードの使用、異物の混入に起因して本製品に生じた故障および損傷。
 - ご利用済みETC車載器を購入・譲渡などにより取得された場合。
 - 公害、塩害、ガス害などによる故障。
 - 船舶、自動二輪などで使用したことによる故障。
 - 取付不備による故障。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本保証書を紛失した場合は、再発行いたしませんので大切に保管ください。
 - 次に示す費用は負担いたしません。

本製品を使用できなかったことによる不便さおよび損失（電話代、牽引代、レンタカー代、休業補償、商機逸失の補償、適用されなかったETC割引など）、開閉バーに接触したなどの理由で車両・積荷などを損傷された場合の修理代など。

三菱重工ETC車載器保証書

お客様へ

このたびお買い求め頂きましたETC車載器について、お買い上げ日(保証書記載)から起算して1ヶ年以内に製造上に起因する故障が生じ、保証期間内に修理を依頼された場合、無償にて修理または交換致します。

保証期間内でも有償となる場合がありますので、上記の保証規定をよくお読みください。

修理（交換を含む）後の保証期間は3ヶ月となります。ご購入後の保証に残存期間がある場合にはその期間も継承します。

型式	MOBE-500		管理番号	【ご注意】 ここに製造銘版シールの貼付なき場合には保証書は無効となります。
車両番号				
お客様様	フリガナ お名前	様		
	TEL () 〒 ご住所			
お買い上げ日	年	月	日	保証期間 お買い上げ日より 1ヶ年
販売店	住所・店名			
	TEL ()			

※この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償での修理・交換をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理・交換などにつきご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名が記入されていない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。